

別記様式第7号

公益信託ぎふNPOはつらつファンド
実績報告書(事業助成用)

平成18年10月26日

公益信託ぎふNPOはつらつファンド受託者
三菱UFJ信託銀行株式会社 あて

住 所:〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1
特定非営利活動法人

法人(団体)名: 岐阜大学環境技術研究会 印

代表者名: 佐藤 健

公益信託ぎふNPOはつらつファンドから平成17年度(前期・後期)の事業助成を受けた事業が完了しましたので、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1. 事業名

環境技術の普及と啓蒙事業

2. 助成の種類 該当するものに を付けてください。

法人設立準備助成	立ち上げ時事業助成	展開期事業助成	人材育成事業助成
----------	-----------	---------	----------

3. 助成金額

既交付金額	1,000千円
実績額	1,000千円
差し引き額	0千円

4. 事業実施期間

平成17年10月1日 ~ 平成18年9月30日 (1年0か月間)

5 . 実施した事業の実績・成果

(1) 具体的な活動状況(実施日時、場所(住所)、対象者、参加者等)

環境問題に関する講演会の実施

1. 平成18年1月27日(金) ホテル330グランデ岐阜(岐阜市長住町5-8)
「バイオレメデーションの最前線」 参加者63人
講師： 岐阜大学応用生物科学部教授・松下環境空調エンジニアリング(株)・
栗田工業(株)・(独)産業技術総合研究所
2. 平成18年2月17日(金) 多治見市産業文化センター(多治見市新町1-23)
「多治見発、環境にやさしい土壌汚染対策法」 参加者51人
講師： 中部電力(株)I&L-応用研究所・岐阜大学大学院・
中部電力(株)土木建築部・(財)東海技術センター・
岐阜県生物産業研究所・多治見市教育委員会
3. 平成18年4月14日(金) TAKUMIミュージアム(岐阜市橋本町1-10-1)
「パソコン解析による土壌汚染の予測」 参加者26人
講師： 梅田ジオレサーチ
4. 平成18年5月27日(土) ホテル330グランデ岐阜(岐阜市長住町5-8)
「土壌汚染に関するリスク管理」 参加者32人
講師： (独)産業技術総合研究所・富山県立大学短期大学部教授
5. 平成18年9月7日(木) 岐阜県健康科学センター(各務原市那加不動丘1-1)
「最近の土壌・地下水汚染調査と対策事情」 参加者70人
講師：地盤環境エンジニアリング(株)・岐阜大学工学部教授

交流会の実施

- 1.平成18年1月27日(金) ホテル330グランデ岐阜(岐阜市長住町5-8) 参加者26人
- 2.平成18年5月27日(土) ホテル330グランデ岐阜(岐阜市長住町5-8) 参加者22人
- 3.平成18年9月7日(木) 河むら (岐阜市県町2-8) 参加者13人

(2) 活動の成果（開催行事等の参加規模、目的の達成度、効果等）

参加者数は5回の講演会開催で242名であった。（上記参照）

日々進歩している技術の普及はもちろん、土壌・地下水汚染の状況、その問題点についても提起できた。技術の良い面だけでなくその危険性についても議論できた。また、環境修復の方法・手順など実際の対策の事例を取り上げ、具体的な手法について紹介できた。各回において、総合討論・個別の質問の受付・解説の時間を設けて、疑問・質問などに対応できるようにした。

交流会を開催する事で親しく意見を交換し新しい人脈の結びつきに貢献した。

アンケートの結果、講演会の開催を喜んでいただいた方が多かった。

（満足度1回目79パーセント、3回目76パーセント、2・4回目講演会に参加してよかった

と答えた方100パーセント）

まだまだ、たくさんの演題のリクエストがあった。

多治見市での講演会では、地域に密着したテーマで講演できた。そして同じ問題は岐阜県内の他の地域にも複数あり環境問題に対する取組を紹介する有意義な講演会になった。

(3) 今後の課題

今回の講演では、土壌・地下水の汚染を中心に行ってきたが、この問題に限定せず

色々な環境問題について専門家の話を聞きたいという要望が多かった。

幅広い層での環境教育の重要性と聞く側の理解度にあわせた講演、環境技術の普及と理解が重要であると感じた。

環境問題については取り上げるテーマによって、その責任という問題が伴ってくる場合が多いので、行政や地域の理解が必要である。

現在は、汚染について隠すのではなくオープンにして現場の状況と対策方法について十分に説明し、理解を得ることが重要と考えられるようになってきている。

今後は、インターネットでの相談窓口を通した土壌・地下水の汚染相談、引き続き環境に関する幅広い講演会、ノウハウを生かした実践的な活動を提案・実現していきたい。